

目次

| | |
|--|-----------|
| 1. イントロダクション | 4 |
| 1.1. パッケージ内容..... | 5 |
| 1.3. システム要件..... | 6 |
| 1.3.1. Windows をご使用の方..... | 6 |
| 1.3.2. Mac をご使用の方..... | 6 |
| 1.2. 製品の外観..... | 7 |
| 1.2.1. 正面図..... | 7 |
| 1.2.2. 背面図..... | 7 |
| 2. 接続 | 8 |
| 2.1. ドライブをオンにする..... | 9 |
| 2.2. USB ケーブルの接続..... | 10 |
| 2.3. LaCie Setup Assistant の起動..... | 11 |
| 2.4. インテリジェント サーフェスの設定..... | 12 |
| 2.5. ドライブの取り外し..... | 13 |
| 2.5.1. Windows をご使用の方..... | 13 |
| 2.5.2. Mac をご使用の方..... | 13 |
| 3. フォーマットおよびパーティション (オプション) | 14 |
| 3.1. Windows をご使用の方..... | 15 |
| 3.2. Mac をご使用の方..... | 17 |
| 4. インタフェースおよびデータ転送に関する情報 | 18 |
| 4.1. ケーブルおよびコネクタ..... | 18 |
| 4.1.1. USB 2.0 ケーブルおよびコネクタ..... | 18 |
| 4.2. データ転送..... | 19 |
| 4.3. 新しいファームウェアのインストール..... | 19 |
| 5. トラブルシューティング | 20 |
| 5.1. マニュアルの更新..... | 20 |
| 5.2. Mac のトラブルシューティング..... | 21 |
| 5.3. Windows のトラブルシューティング..... | 22 |
| 6. カスタマ サポートへのお問い合わせ | 24 |
| 6.1. Lacie テクニカル サポートの連絡先..... | 25 |
| 7. 保証について | 26 |

■ ご注意 ■

2010年1月より、日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバルサイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

著作権

Copyright © 2009 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行うことを禁じます。

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows 2000、Windows XP および Windows Vista は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更することがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。カナダ適合規定 本クラス A デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

FCC Statement



本デバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の条件に基づきます。

1. 本デバイスは有害な電波障害の原因となってはならない。
2. 本デバイスは誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければなりません。

注記: 本機器は、FCC 規則 Part 15 に定められた クラス B デジタル装置に関する規制要件の試験に合格し、同規則に準拠することが証明されています。これらの規定要件は、住宅に設置する際、有害な干渉から適切に保護するために定められています。本機器は、無線周波数帯域のエネルギーを発生し使用するもので、これを放射する場合もあります。また、本取扱説明書の指示に従って設置および利用しない場合、無線通信に有害な干渉をもたらす場合があります。ただし、特定の設置方法において干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオ、テレビの受信に有害な干渉をもたらす場合 (これは本機器の電源のオン/オフにすることにより判断できます)、次の方法により干渉の解決を試行することをお勧めします。

- ◆ 受信アンテナの向き、または位置を変える。
- ◆ 本機器と受信機の距離を離す。
- ◆ 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本機器を接続する。
- ◆ 販売代理店または経験豊かなラジオ/テレビ技術者に相談する。

LaCie の承認を受けずに本機器に変更または修正を加えると、FCC およびカナダ適合規定に違反し、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。



当社は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。Class B EN60950、EN55022、EN55024

下記条件に関して: 73/23/EEC 低電圧指令、89/336/EEC EMC指令



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物の

リサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分するのは、ユーザーの責任です。他のゴミと分別して、機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。使用済み機器をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

注意: 上記の注意事項を遵守しないことによって生じた障害については、本製品の保証対象外となります。

健康および安全性の注意

- ◆ 本デバイスの保守作業は、有資格者のみが行えます。
- ◆ デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- ◆ LaCie Starck を開けたり、分解、改造は行わないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、デバイスに金属物を挿入しないでください。LaCie Starck には、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が見られる場合は、資格を有する LaCie メンテナンス スタッフに点検をご依頼ください。
- ◆ デバイスを雨にさらしたり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。LaCie Starck の上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、デバイスの開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、怪我などの危険性が高まります。
- ◆ コンピュータおよび LaCie Starck の電気アースが取られていることを確認してください。デバイスのアースを取っていないと、感電の危険性が高くなります。電源要件は、100-240 V、1.5 A、60~50 Hz となっています (過電圧カテゴリ II に従って、供給電源の変動範囲は公称、過渡過電圧の ± 10% 以内に収まるようにしてください)。

一般的な使用上の注意

- ◆ LaCie Starck は、温度 5°C~35°C、動作湿度 5~80% (結露なし)、保管湿度 10~90% (結露なし) の範囲内で使用し、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度や湿度に晒すと、LaCie Starck が損傷したり、ケースが変形することがあります。LaCie Starck は、熱源の近くに置かないでください。直射日

光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie Starck が損傷する恐れがあります。

- ◆ 落雷の恐れがある場合、または長時間使用しない場合は、必ず LaCie Starck のプラグをコンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- ◆ デバイスに同梱されている電源装置のみを使用してください。
- ◆ LaCie Starck をテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- ◆ LaCie Starck をコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie Starck の動作や機能の安定性に影響が及ぶことがあります。
- ◆ LaCie Starck の上に重いものを載せたり、過度の負荷をかけないでください。
- ◆ LaCie Starck には過度の負荷をかけないでください。問題に気づいた場合は、本書の「トラブルシューティング」を参照してください。

注意: 上記の注意事項を遵守しないことによって障害が起きた場合は、LaCie Starck の保証が無効になる場合があります。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の 1 つとして、データのコピーを 2 部取ることをお勧めします。

例えば、1 部を外付けハード ディスクに取り、もう 1 部を内部ハード ディスクや別の外付けハード ディスク、またはリムーバブル ストレージ メディアに取ります。LaCie では、CD、DVD およびテープドライブの豊富な製品ラインを提供しています。バックアップに関する詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1GB は 1,000,000,000 バイトです。1TB は 1,000,000,000,000 バイトです。フォーマット後に実際に利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常 5 ~ 10% 減)。

1. イントロダクション

10 年以上に渡る卓越したデザインの経験を基に、LaCie では、シャープなデザインをハイテクと融合するタイムレスな新しいラインのドライブを作り上げました。これらの最新のドライブは、特定アプリケーションを通じてお客様を強力にサポートする、パフォーマンスベースのソリューションです。

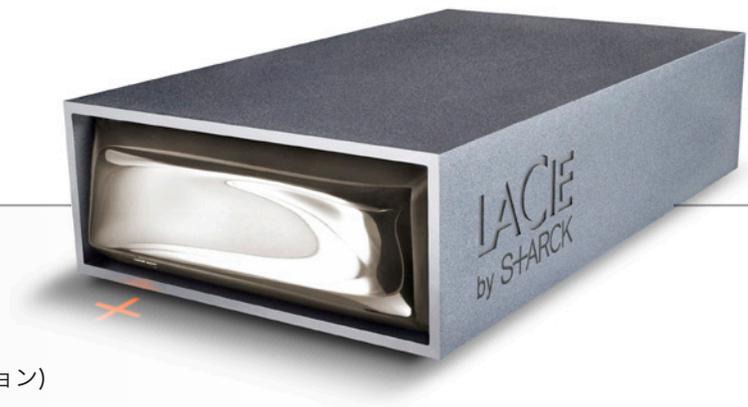
LaCie Starck のインテリジェント サーフェスは、タッチに反応します。Shortcut Button アプリケーションを使用すると、正面パネルにタッチするだけで、バックアップやプログラム起動などの操作を設定できます。

LaCie Starck は、スピード重視のアプリケーションに理想的で、高まるデータのニーズにも十分応えます。LaCie Starck は安全性と安定性を兼ね備え、コンピュータの容量を拡張するために最適な手段です。ディスクを分割してデータの異なる部分に特定の領域 (パーティション) を割り当てることも、そのまま分割せずに 1 つの大きなボリュームとして使用することもできます。

クイック リンク

トピックをクリックします:

- ◆ 接続
- ◆ フォーマットおよびパーティション (オプション)
- ◆ トラブルシューティング



1.1. パッケージ内容

1. LaCie Starck Desktop Hard Disk
2. Hi-Speed USB 2.0 ケーブル
3. 外部電源装置 (米国、英国、オーストラリアとヨーロッパ大陸用のアダプタ付属)
4. クイック インストール ガイド

注記: ストレージ ユーティリティとユーザー マニュアルは、あらかじめドライブにロードされています。

重要な情報: 購入時の梱包材は保管しておいてください。製品の修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包してご返送ください。



1.3. システム要件

1.3.1. Windows をご使用の方

- ◆ Windows XP、Windows Vista、Windows 7
 - ◆ USB 2.0* インタフェース ポート
 - ◆ 最小ディスク空き容量: 600MB 推奨
-

1.3.2. Mac をご使用の方

- ◆ Mac OS 10.4 以降
 - ◆ USB 2.0* インタフェース ポート
 - ◆ 最小ディスク空き容量: 600MB 推奨
-

* USB 2.0 の転送速度を得るには、本製品を USB 2.0 のホスト ポートに接続する必要があります。USB 2.0 ポートに接続すると、ドライブが USB 2.0 の速度で動作します。

1.2. 製品の外観

1.2.1. 正面図

1. ステータス LED
2. インテリジェント サーフェス (「2.4. インテリジェント サーフェスの設定」を参照してください)

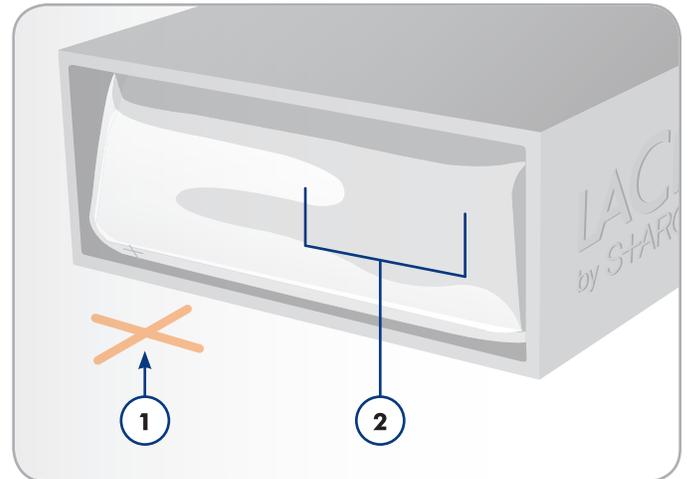


図 01

1.2.2. 背面図

1. オフ/オン電源スイッチ
2. 電源装置の接続
3. USB 2.0 ポート

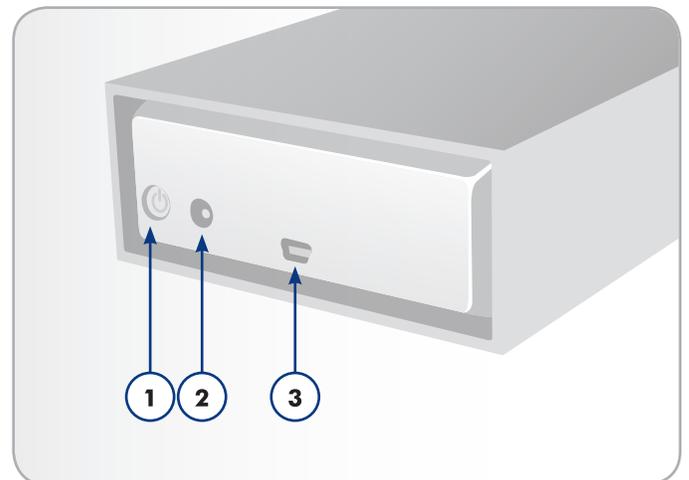


図 02

2. 接続

次の手順に従って、LaCie ハード ドライブの電源をオンにし、コンピュータに接続します。

重要な情報: LaCie ハード ドライブ ボリュームが正しくお使いのコンピュータにマウントされるように、設定手順の順序に従ってください。

| | |
|--------|--------------------------------|
| ステップ 1 | 2.1. ドライブをオンにする |
| ステップ 2 | 2.2. USB ケーブルの接続 |
| ステップ 3 | 2.3. LaCie Setup Assistant の起動 |
| ステップ 4 | 2.4. インテリジェント サーフェスの設定 |

2.1. ドライブをオンにする

重要な情報: インタフェース ケーブルを接続する前に電源を接続し、ボリュームが正しくコンピュータにマウントされるようにします。

1. 貴国で適切なコンセント用アダプタを、電源装置に接続します。
2. 壁のコンセントとハード ドライブに電源装置を接続します (図 03)。
3. デバイス背面の電源スイッチを押してスイッチを入れます (図 04)。
4. ここで次のステップ、「2.2. USB ケーブルの接続」に進みます。

注意: 本製品に付属する AC アダプタ以外は使用しないでください。他の LaCie 製品の電源装置や他のメーカーの電源装置は、使用しないでください。他の電力ケーブルや電源装置を使用すると、デバイスを損傷し、保証が無効になる場合があります。LaCie デバイスを移動するときは、必ず AC アダプタを取り外してください。アダプタを取り外さないで移動すると、ドライブが損傷し、保証が無効になります。

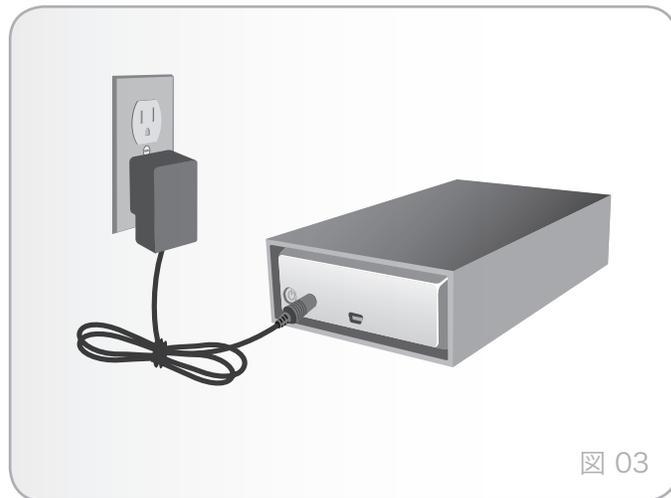


図 03

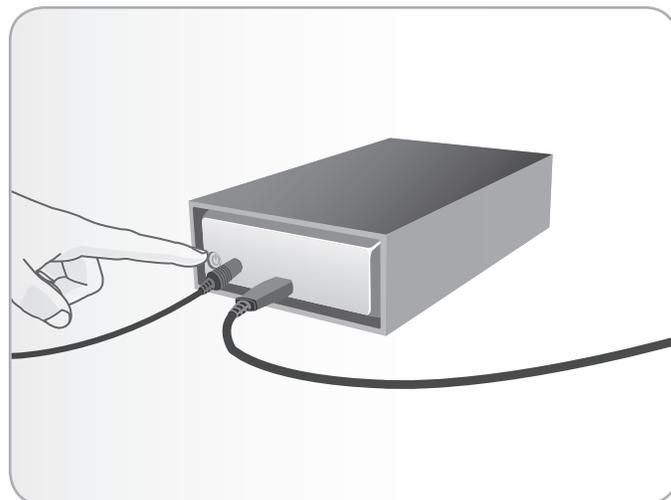


図 04

2.2. USB ケーブルの接続

1. USB 2.0 ケーブルの一方の端をコンピュータの空き USB 2.0 ポートに取り付けます (図 05)。
 2. USB ケーブルのもう一方の端を LaCie Starck の背面にある USB 2.0 ポートに取り付けます。
 3. 数秒すると、ハード ディスクがコンピュータにマウントされ、[マイ コンピュータ] (Windows の場合) またはデスクトップ (Mac の場合) に表示されます。
 4. 「2.3. LaCie Setup Assistant の起動」を参照してください。
-

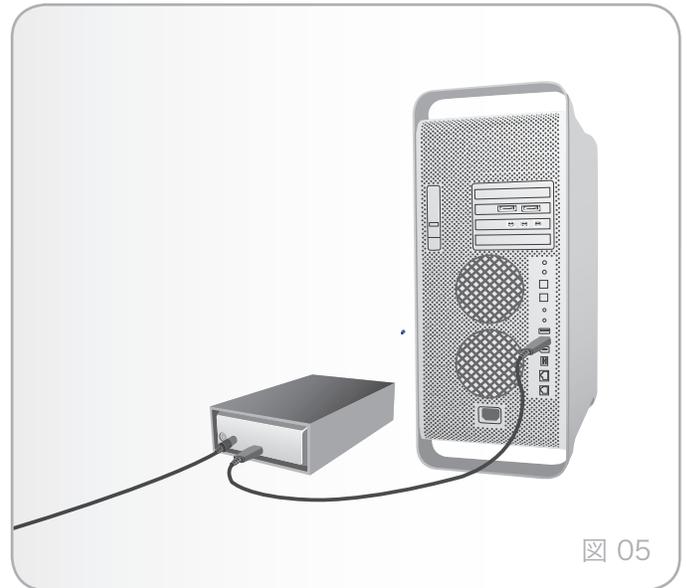


図 05

2.3. LaCie Setup Assistant の起動

ドライブをご使用になる前に、ドライブのフォーマットを行うため、LaCie Setup Assistant ソフトウェアを起動する必要があります。

Setup Assistant は一度のみ実行してください。次のことが行われます：

- ◆ 用途に合わせてドライブを最適化
- ◆ マニュアルとユーティリティをドライブからコンピュータにコピー

重要な情報: LaCie では、セットアップが完了したときにユーザー マニュアルおよびユーティリティをコンピュータの内部ハード ドライブまたはその他のメディアにコピーすることを推奨します。

LaCie Setup Assistant を起動するには、次の手順に従います。

ドライブがセクション 2.1 と 2.2 のとおりにコンピュータに接続されていることを確認してください。

Windows をご使用の方: [マイ コンピュータ] フォルダにある LaCie ドライブのアイコンをダブルクリックした後、LaCie アイコンをダブルクリックします。

Mac をご使用の方: デスクトップに表示される LaCie ドライブのアイコンをダブルクリックした後、LaCie アイコンをダブルクリックします。

LaCie Setup Assistant では、ユーザーのニーズに合わせて LaCie ハード ドライブ を最適化する手順をガイドします。

重要な情報: LaCie Setup Assistant を起動していない場合、またはフォーマットの開始後に LaCie Setup Assistant を終了すると、ドライブの使用準備が整わないため手動でフォーマットすることが必要になります。ユーザー マニュアルやユーティリティはドライブでのアクセスが不可能になるため、次の LaCie Web サイトからご自分でダウンロードする必要があります。 www.lacie.com/jp をご覧ください。

技術面での注意: LaCie Setup Assistant を使用しても、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ プログラムで LaCie ドライブのフォーマットやパーティションを行えます。Setup Assistant を完了させた後、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ (Windows の場合はディスクの管理、Mac の場合はディスク ユーティリティ) を使ってドライブを再フォーマットできます。詳しくは、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。

2.4. インテリジェント サーフェスの設定

この独特な製品には、タッチするだけで操作を行うように設定できるインテリジェント サーフェスが備わっています。この操作は、LaCie Desktop Manager ソフトウェアを使用して設定します。この操作を確定するには、まずドライブを接続し、セクション 2.1、2.2、2.3 に従って LaCie Setup Assistant を実行し、その後で次のステップを行います。

1. [マイ コンピュータ / コンピュータ] (Windows) または [デスクトップ] (Mac) でドライブのアイコンをダブルクリックし、[Software (ソフトウェア)] フォルダを開き、そのフォルダにあるインストーラ (ご使用のオペレーティング システムに適したもの) を起動して、LaCie Desktop Manager をインストールします。

技術面での注意: LaCie Setup Assistant を実行せずに、または LaCie Setup Assistant を実行した後に、オペレーティング システムのディスク ユーティリティを使用してドライブを手動でフォーマットした場合は、LaCie Desktop Manager を LaCie の Web サイトからダウンロードすることが必要です。

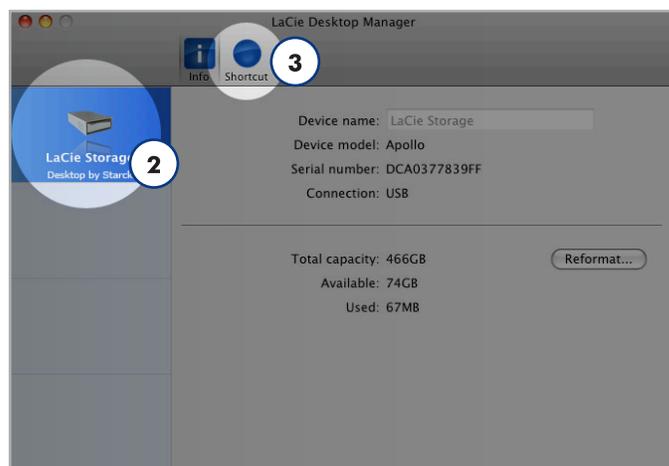
2. セットアップが完了したら、[Start (スタート)] メニュー (Windows) または [Applications (アプリケーション)] フォルダ (Mac) から LaCie Desktop Manager を起動します。
3. LaCie Desktop Manager が開いたら、Starck ハード ドライブを左側のコラムで選択します (#3、 07)。
4. [Shortcut Button] ボタンをクリックします (#4、 07)。
5. メイン コラムで[Button Click (ボタンのクリック)] と [ボタンのロング クリック] の操作を設定します ( 08)。ご希望の場合は操作をテストしたあと、LaCie Desktop Manager を閉じます。

注記: Starck ハード ドライブは、LaCie Desktop Manager アプリケーションを使用して暗号化できません。

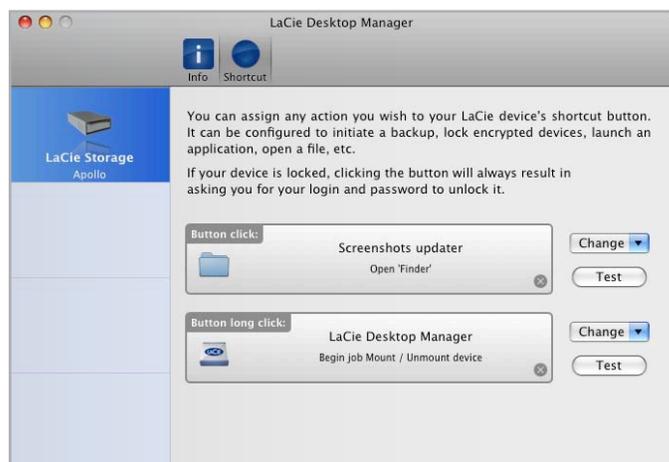
注記: このソフトウェア使用の詳細については、LaCie Desktop Manager ユーザー マニュアルを参照してください。



 06



 07



 08

2.5. ドライブの取り外し

外付け USB デバイスには「プラグ アンド プレイ」の接続性が備わっているため、コンピュータの実行中にドライブを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、LaCie ハード ドライブを取り外すときには次の手順に従ってください。

2.5.1. Windows をご使用の方

画面右下にあるシステム トレイから、[ハードウェアの安全な取り外し] アイコン (ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) (図 09) をクリックします。

このアイコンが管理するデバイスを一覧表示した「...を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。接続を解除したいドライブをクリックします。

ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」という (またはこれに類似した) メッセージが表示されます。以上で、デバイスを安全に取り外せるようになりました。

2.5.2. Mac をご使用の方

ハード ドライブ アイコンをごみ箱にドラッグします (図 10)。(以下の図は一般的な USB デバイス アイコンです。ドライブの形をしたアイコンで表される場合もあります。)

デスクトップからアイコンが消えたら、ドライブを取り外せます。



3. フォーマットおよびパーティション (オプション)

LaCie ハード ドライブを初めてご使用になる場合は、LaCie Setup Assistant でニーズに応じたフォーマットを行います。また必要に応じて、ハード ドライブを再フォーマットし、Windows、Mac、またはクロスプラットフォーム用に最適化できます。例えば、LaCie Setup Assistant を使用してドライブをMac 仕様にフォーマットした後で、Windows ユーザーと共有する必要が出てきた場合、ハードディスクを FAT 32 (MS-DOS) に再フォーマットすることができます。ドライブを再フォーマットするには、このセクションの指示に従います。

重要な情報: 再フォーマットを行う前に、ユーザー マニュアルとユーティリティをコンピュータにコピーしてください。再フォーマットするとハード ディスクから全データが消去されます。保護したいデータ、あるいは継続して使用したいデータがその他にもある場合は、その情報をコンピュータにコピーした後で再フォーマットしてください。

フォーマットとは

ハード ディスクをフォーマットすると、次のような現象が起きます。ディスク上の管理情報の全消去、全セクタの信頼性を確認するためのディスクのテスト、不良セクタ (ひっかき傷が付いているセクタなど) のマーク、後で情報の検索に使用する内部アドレス テーブルの作成を OS が行います。

パーティションについて

ハード ディスクをパーティションと呼ばれるセクションに分割することもできます。パーティションとは、ファイルやデータを保存するために作成される、ハード ディスクのストレージ容量のセクションです。たとえば、ドライブ上に 3 つのパーティションを作成するとします。それぞれ、オフィス文書用、バックアップ用、マルチメディア ファイル用とすることができます。家庭やオフィスでドライブを共有する場合は、ドライブを使用するユーザー毎にパーティションを作成できます。パーティションの作成はオプションです。

ファイル システム フォーマット

ファイル システムにはFAT 32、FAT 32 (MS-DOS)、Mac OS 拡張 (HFS+) の 3 つのカテゴリがあります。詳しくは、次の表を参照してください。

次の場合は NTFS を使用します。

ドライブを Windows 2000、Windows XP、または Windows Vista のみで使用する場合。一般に FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Mac OS 10.3 以降では読み取り専用モードに対応しています。

次の場合は HFS+ を使用します。

ドライブを Mac のみで使用する場合。一般に FAT 32 に比べ、HFS+ のほうがより高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Windows OS には対応していません。

次の場合は FAT 32 (MS-DOS) を使用します。

...ドライブを Windows と Mac 10.3 の両方で使用する、または Windows 2000 と、Windows XP/Windows Vista 間でドライブを共有する場合。単一のファイル サイズは最大 4GB です。

3.1. Windows をご使用の方

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を実行しているコンピュータでは、次の 2 つの手順に従います。(1) ドライブにシグネチャをインストールし、(2) ドライブをフォーマットします。これらのステップにより、ディスク上にあるものがすべてが消去されます。

注意: この手順に従うと、ハード ドライブから全データが消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、手順を実行する前にバックアップを取ってください。

1. インタフェース ポートを介して、ドライブをコンピュータに接続します。
2. [マイ コンピュータ] を右クリックし、[管理] を選択します。
3. [コンピュータの管理] ウィンドウから [ディスクの管理] を選択します ([ディスクの管理] は、[記憶域] グループの下にあります)。図 11 を参照してください。
4. [ディスクの初期化と変換ウィザード] ウィンドウが表示されたら、[キャンセル] をクリックします。
5. システムにインストールされている Hard Disk が一覧表示されます。[] アイコンで表わされたドライブを探します。アイコンを右クリックし、[初期化] を選択します。
6. [未割り当て] と書かれた右側のボックスで、右クリックして [新しいパーティション…]
7. [新しいパーティション ウィザード] の最初のページで、[次へ] をクリックします。図 12 を参照してください。

(次のページに続く)

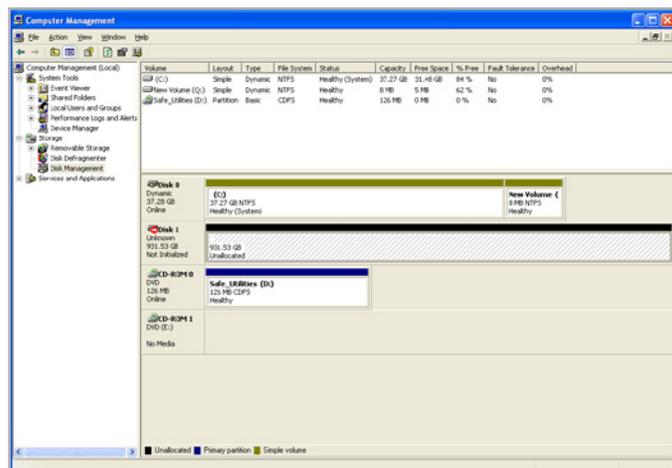


図 11

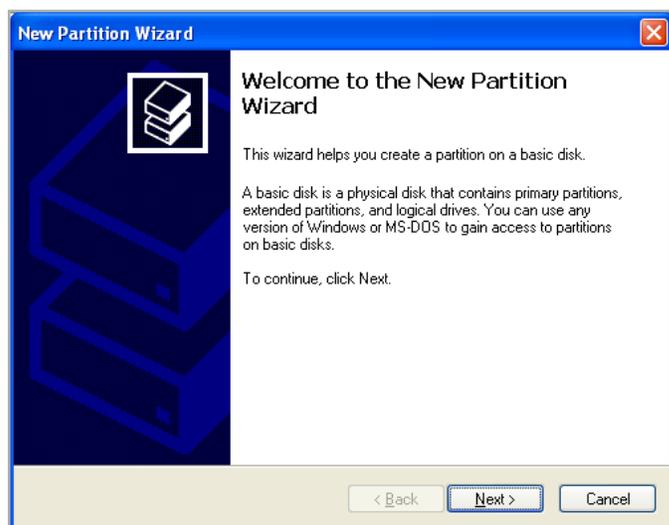


図 12

8. [次へ] をクリックします。
9. [次へ] をクリックします。
10. [次へ] をクリックします。
11. [次へ] をクリックします。
12. [パーティションのフォーマット] ウィンドウで、[クイックフォーマット] を選択します。[次へ] をクリックします (図 13)。

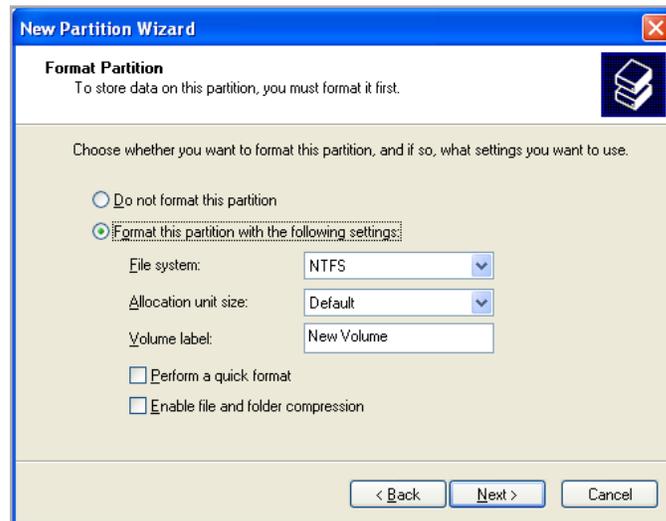


図 13

13. [完了] をクリックして、フォーマットを開始します。
14. Windows ディスク管理機能により、設定に従ってディスクのフォーマットとパーティションが行われます (図 14)。ドライブが [マイ コンピュータ] に表示されると、使用準備が完了しました。

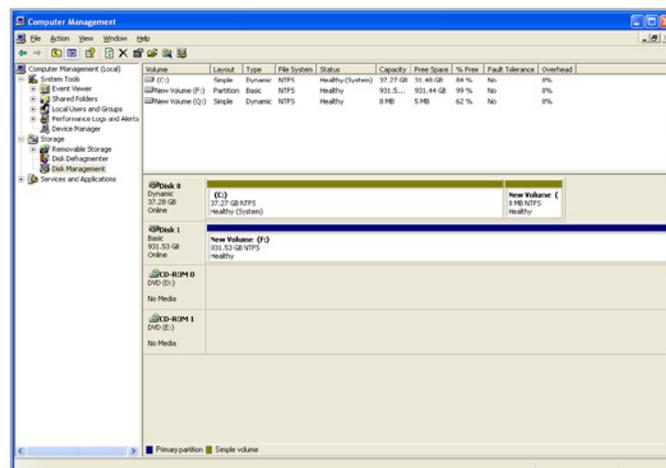


図 14

3.2. Mac をご使用の方

注意: この手順に従うと、ハード ドライブから全データが消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、手順を実行する前にバックアップを取ってください。

1. ドライブをコンピュータに接続し、ドライブをオンにします。
2. ファインダ メニュー バーの [移動] メニューから[ユーティリティ] を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、[ディスク ユティリティ] をダブル クリックします。
4. ディスク ユティリティ ウィンドウが開きます。ウィンドウの左側にある利用可能なハード ディスクのリストから LaCie hard disk というラベルの付いたボリュームを選択します (図 15)。
5. [パーティション] タブを選択します。
6. [ボリューム スキーム:]メニューでドライブを分割するパーティションの数を選択します (Mac OS X では、最大 16 パーティションまで分割できるようになっています)。[ボリュームの方式:] 領域にあるパーティション間のスライド バーを使用すれば、パーティションのサイズをカスタマイズできます。
7. [ボリューム情報] のセクションで、各ボリューム (パーティション) の名前を入力し、ボリューム フォーマットを選択します。
8. ボリュームのオプション設定が完了したら、[パーティション] をクリックします。警告メッセージが継続して表示される場合は、再度 [パーティション] をクリックします。
9. Mac Disk Utility は、設定に従ってディスクのフォーマットとパーティションを行います。これでドライブの使用準備が整いました。

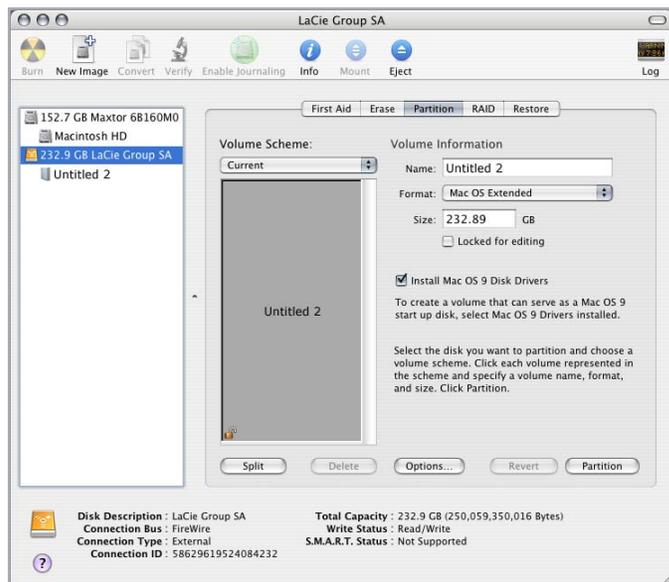


図 15

4. インタフェースおよびデータ転送に関する情報

4.1. ケーブルおよびコネクタ

4.1.1. USB 2.0 ケーブルおよびコネクタ

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。Hi-Speed USB 2.0 は、この規格の最新の実装であり、ハード ドライブ、CD/DVD ドライブ、デジタル カメラなどの高速デバイスをサポートするために必要な帯域とデータ転送速度を提供します。

付属 USB ケーブル

Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続したときに最大のデータ転送パフォーマンスを確保するために、本製品には Hi-Speed USB 2.0 ケーブルが付属しています。ケーブルは、USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ドライブのパフォーマンスは USB 1.1 の転送速度に制限されます。

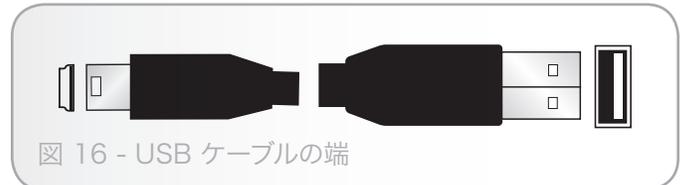


図 16 - USB ケーブルの端

4.2. データ転送

データ転送とは、タスクを完了するデータの流れて、一般的にはストレージからコンピュータの RAM へ、またはストレージ デバイス間でのデータ移動に関するものです。データ転送中は、同じ USB 2.0 ポートを使用している他のアプリケーションを起動しないようお勧めします。OHCI (Open Host Controller Interface) 規格に準拠していない USB 2.0 コントローラを備えたコンピュータでは、異常が発生する恐れがあります。他のどのような構成においても、正常な動作を 100% 保証することはできません。

ハングアップが発生した場合は、次の手順に従います。

1. USB 2.0 ケーブルの両端が、ドライブとコンピュータにしっかりと確実に接続されていることを確認します。LaCie ドライブ付属品以外の USB 2.0 ケーブルを使用している場合、認定品であることを確認します。
2. コンピュータの USB 2.0 ケーブルを取り外します。30 秒待った後、再度接続します。

4.3. 新しいファームウェアのインストール

LaCie では、随時ハード ディスク用のファームウェア アップデートを提供することがあります。最新のファームウェア アップデートについては、LaCie の Web サイト、www.lacie.com をご覧ください。手順については、LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。

技術情報: コントローラ - これは、コンピュータが特定の周辺機器と通信したり、周辺機器を管理したりできるようにするコンポーネントまたは電子カード (この場合、「コントローラカード」) です。外付けコントローラとは、PC 内部の空きスロット (PCI または PCMCIA など) のいずれかに装着される拡張カードで、CD-R/RW ドライブ、スキャナまたはプリンタといった周辺機器をコンピュータに接続できるようにするものです。コンピュータに USB コントローラ カードがない場合は、LaCie より外付けコントローラをお買い求めください。詳しくは、LaCie 再販店にまたは LaCie テクニカル サポート (「6. カスタム サポートへのお問い合わせ」) にご連絡ください。

5. トラブルシューティング

LaCie ハード ドライブが正常に機能しない場合は、次のチェックリストを参照し、問題の原因をご確認ください。チェックリストの内容をすべて確認してもドライブが正常に動作しない場合は、次の Web サイトに掲載されている FAQ をご一読ください。www.lacie.com/jpFAQ の中から質問の回答が見つかる場合があります。また、ダウンロードのページもご覧ください。最新のソフトウェア アップデートを入手できます。

さらにサポートが必要な場合は、LaCie 販売代理店または LaCie カスタム サポートにお問い合わせください（詳細は、「6. カスタム サポートへのお問い合わせ」）。

5.1. マニュアルの更新

LaCie では、市場の先端に行く包括的なユーザー マニュアルをお届けできるよう、常に努めています。新しいデバイスを迅速にインストールしてさまざまな機能を利用できるように役立つ、フレンドリーで使いやすいフォーマットをお客様に提供することが、当社の目標です。

お買い求めになられた製品の構成がマニュアルに記載されていない場合は、当社 Web サイトをご覧ください、入手可能な最新のバージョンのマニュアルをご確認ください。

www.lacie.com/jp

5.2. Mac のトラブルシューティング

| 問題 | 質問 | 解決方法 |
|-------------------------------|---|--|
| コンピュータがデバイスを認識しない。 | ドライブのアイコンがコンピュータに表示されていますか。 | LaCie ドライブのアイコンがデスクトップに表示されているはずです。ドライブが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。 |
| | お使いのコンピュータは、本製品を使用するための最低システム要件を満たしていますか。 | 詳しくは、「1.3. システム要件」を参照してください。 |
| | インタフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。 | セクション 2.1、2.2、2.3 に記載されているインストールのステップを確認してください。 |
| | USB ケーブルの両端と電源ケーブルがしっかりと取り付けられていますか。 | USB ケーブルと電源ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。 |
| | コンピュータの USB バスが正しく機能していますか。 | Apple [システム プロファイラ] を開き、[ハードウェア] リストを展開し、[USB] をクリックします。デバイスがリストに表示されない場合は、ケーブルを再度チェックし、ここに記載されているその他のトラブルシューティングのヒントを試してみてください。 |
| | その他のデバイス ドライブまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。 | LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。 |
| コンピュータがデバイスを認識しない。 | デバイスはフォーマットされていますか。 | ドライブが正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。詳しくは、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。 |
| | お使いのコンピュータの OS では、ファイル システムがサポートされていますか。 | 詳しくは、お使いのコンピュータの取扱説明書をお読みになり、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。 |
| Mac OS 10.x でエラー メッセージが表示される。 | FAT 32 ボリュームへのコピー中、「Error - 50」というメッセージが表示されましたか。 | ファイルまたはフォルダを Mac OS 10.x から FAT 32 ボリュームにコピーすると、特定の文字はコピーされません。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。 ? <> / \ : ファイルとフォルダを調べ、このような文字が使われていないことを確認してください。 |

| 問題 | 質問 | 解決方法 |
|--|--|---|
| Mac OS 10.x でエラーメッセージが表示される。 | スリープモードからの復旧時に、ドライブが取り外されたことを伝えるエラーメッセージが表示されましたか。 | このメッセージは無視してください。ドライブがデスクトップに再マウントされます。LaCie のドライブは、コンピュータにスリープモード設定を行ったとき、およびコンピュータがスリープから「立ち上がった」ときに、スピンドウンによって電力を蓄えます。そのため、スリープモードからスピンアップする場合、ドライブに十分な時間が与えられません。 |
| ドライブの動作が遅い。 | 他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか。 | 他の USB デバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。 |
| Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、デバイスの実行速度が速くならない。 | Mac OS 10.x で使用していますか。 | Hi-Speed USB 2.0 ポート経由でコンピュータにドライブが接続されていることを確認してください。コンピュータに USB 1.0 のみが搭載されている場合は、最大の転送速度を実現するには、Hi-Speed USB 2.0 PCI または PC カードをお使いのコンピュータに追加する必要があります。 |

5.3. Windows のトラブルシューティング

| 問題 | 質問 | 解決方法 |
|--------------------|---|--|
| コンピュータがデバイスを認識しない。 | デバイスはフォーマットされていますか。 | ドライブが正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。詳しくは、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。 |
| | お使いのコンピュータの OS では、ファイルシステムがサポートされていますか。 | 詳しくは、お使いのコンピュータの取扱説明書をお読みになり、「1.3. システム要件」を参照してください。 |
| | [マイ コンピュータ] にデバイスのアイコンが表示されていますか。 | [マイ コンピュータ] を開き、デバイスのアイコンとそのデバイスに割り当てられているドライブ文字を探します。ドライブが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。 |
| | お使いのコンピュータは、本製品を使用するための最低システム要件を満たしていますか。 | 「1.1. パッケージ内容」を参照してください。 |
| | インタフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。 | 「2.1. ドライブをオンにするを参照してください。 |
| | USB ケーブルの両端と電源ケーブルがしっかりと取り付けられていますか。 | USB ケーブルと電源ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。 |
| | その他のデバイス ドライブまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。 | LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。 |

| 問題 | 質問 | 解決方法 |
|--|--|--|
| ドライブの動作が遅い。 | 他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか。 | 他の USB デバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。 |
| Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、デバイスの実行速度が速くならない。 | ドライブがコンピュータの USB 1.1 ポートまたは USB 1.1 ハブに接続されていませんか。 | ドライブをコンピュータの USB 1.1 ポートまたはハブに接続していると、この状態で正常です。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続された場合のみ、Hi-Speed USB 2.0 のパフォーマンス レベルで動作します。その他の場合は、Hi-Speed USB 2.0 デバイスは USB 2.0 よりも遅い USB 1.1 の転送速度で動作します。 |
| | ドライブはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。 | ホスト バス アダプタとデバイスの両方に Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。 |
| | ご使用のコンピュータと OS は、Hi-Speed USB 2.0 に対応していますか。 | 「1.3. システム要件」を参照してください。 |

6. カスタマ サポートへのお問い合わせ

2010年1月より、日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバルサイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

カスタマ サポートへお問い合わせいただく前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「5. トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であれば、CPU 上の外付けデバイスを本製品だけにして、すべてのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストにすべて目を通し、問題が該当しないかどうかを確認します。それでもLaCie ドライブが正常に動作しない場合は、www.lacie.com/jp までお問い合わせください。次の情報をお手元にご用意の上で、当社へお問い合わせください。

| 情報 | 確認箇所 |
|--|---|
| LaCie ハード ドライブのシリアル番号 | デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。 |
| Macintosh/PC の機種 | Mac をご使用の方: メニュー バーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方: [マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。 |
| オペレーティング システムのバージョン番号 | |
| プロセッサの速度 コンピュータ メモリ | |
| コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名と機種名 | Mac をご使用の方: Finder メニューバーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。[詳しい情報...] を選択します。Apple システム プロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 Windows をご使用の方: [マイ コンピュータ] を右クリックして、[プロパティ] > [ハードウェア] |

6.1. Lacie テクニカル サポートの連絡先

| | |
|--|---|
| LaCie アジア、シンガポールおよび香港 連絡先: http://www.lacie.com/asia/contact/ | LaCie オーストラリア 連絡先: http://www.lacie.com/au/contact/ |
| LaCie ベルギー 連絡先: http://www.lacie.com/be/contact/ (フランス語) | LaCie カナダ 連絡先: http://www.lacie.com/caen/contact/ (英語) |
| LaCie デンマーク 連絡先: http://www.lacie.com/dk/contact | LaCie フィンランド 連絡先: http://www.lacie.com/fi/contact/ |
| LaCie フランス 連絡先: http://www.lacie.com/fr/contact/ | LaCie ドイツ 連絡先: http://www.lacie.com/de/contact/ |
| LaCie イタリア 連絡先: http://www.lacie.com/it/contact/ | LaCie 日本 連絡先: http://www.lacie.com/jp/contact/ |
| LaCie オランダ 連絡先: http://www.lacie.com/nl/contact/ | LaCie ノルウェー 連絡先: http://www.lacie.com/no/contact/ |
| LaCie スペイン 連絡先: http://www.lacie.com/es/contact/ | LaCie スウェーデン 連絡先: http://www.lacie.com/se/contact |
| LaCie スイス 連絡先: http://www.lacie.com/cafr/contact/ (フランス語) | LaCie 英国 連絡先: http://www.lacie.com/uk/contact |
| LaCie アイルランド 連絡先: http://www.lacie.com/ie/contact/ | LaCie アメリカ合衆国 連絡先: http://www.lacie.com/contact/ |
| LaCie インターナショナル 連絡先: http://www.lacie.com/intl/contact/ | |

7. 保証について

2010年1月より、日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバルサイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

当社は、保証書に指定されている期間内において、正常なご使用のもとで生じたすべての製造上の欠陥に対して、本製品を保証いたします。保証期間内に本製品に欠陥が見つかった場合、当社の裁量で、欠陥品を修理または交換するものとします。次の場合は、保証が無効になります。

- ◆ 本製品を、標準外の使用環境または標準外の保守環境で使用または保管した場合
- ◆ 修理、改造、変更について当社の書面による明白な承認がないにもかかわらず、本製品を修理、改造、変更した場合
- ◆ 本製品を誤用・放置したり、落雷、電気関連の障害、荷造り不良、事故があった場合
- ◆ 本製品が不適切に設置された場合
- ◆ 本製品のシリアル番号を汚損または紛失した場合
- ◆ 破損部品が、ピックアップ トレイなど交換用パーツである場合
- ◆ 本製品のケーシングの不正開封防止シールが破れている場合

当社およびその納入業者は、本製品の使用中に起こったデータ損失、あるいは結果的に生じたいかなる問題についても責任を負いません。

当社は、いかなる場合においても、財産や設備の損傷または損失、利益または収益の損失、交換品にかかる支出、停電が原因で生じた支出または不都合など（これらに限定されない）、直接的、特別的または間接的の如何を問わず、損害については一切責任を負いません。

本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。

いかなる場合でも、製品に支払われた購入価格を上回る金額を請求することはできません。

保証サービスを受ける場合は、LaCie テクニカル サポートま

でご連絡ください。LaCie 製品のシリアル番号をご用意ください。また、本製品が保証期間内であることを確認するために購入を証明するものをご提示いただくことがあります。

当社に製品を返品される場合は、購入時にその製品が入っていた箱にしっかりと梱包し、送料前払いでお送りください。

重要な情報: 無償のテクニカル サポートをご利用になるには、次の Web サイトでオンライン登録を行ってください。www.lacie.com/register
